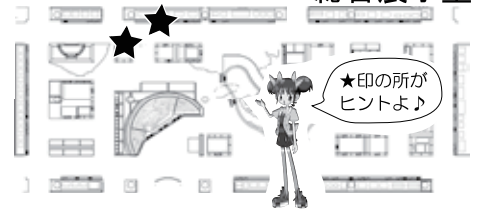


31

琉球に来た異国人について調べよう

※「異国」とは、「外国」のことです。



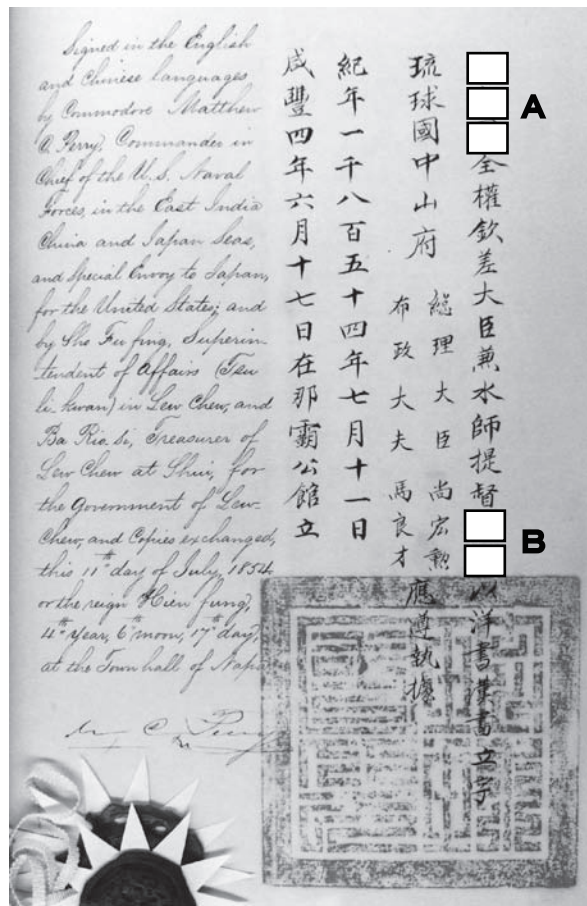
琉球 沖縄	日本
旧石器時代	旧石器
縄文時代	縄文
並行時代 弥生・平安	弥生
	古墳
	飛鳥
グスク時代	奈良
	平安
三山時代	鎌倉
	南北朝
琉球王国時代	室町
	戦国
	徳川
沖縄県	安土・桃山
	江戸
琉球県	明治
	大正
琉球県	昭和
	アメリカ統治時代
琉球県	平成

1. 「琉球に来航した異国船の推移」のグラフを見て答えましょう。
18～19世紀に、琉球におとずれた欧米諸国の中で、おとずれた船の数が多き国名を3つ書こう。

() () ()

2. 右下の条約は、琉球とどの国のだれが結んだ条約でしょうか。文章中にあるA・Bの言葉を書きとり、あてはまる意味を選ぼう。

ヒント：ガラスケースの中をのぞいて、「亜米利加合衆国琉球王国政府トノ通商条約」を探してね！



A

【どの国？】

ア. イギリス

イ. アメリカ

答え

B

【だれ？】

ウ. ペリー

エ. バッテルハイム

答え

※ 外務省外交史料館所蔵

3. 琉球に外国の船や人がたくさんやってきて、なぜ、琉球との条約も結ぶようになったのでしょうか。次のア～ウの中から選ぼう。

- ア 水や食糧をおぎなう基地にするため
- イ 首里城を観光したいため
- ウ 琉球と戦争をするため

答え

外国人は、日本や中国にも行っていて、琉球は、その中間に位置した国だったのじゃ！

